

令和 8 年 度

入 学 者 選 拔 要 項

令和 7 年 7 月



選抜日程および試験地

	総合型選抜	学校推薦型選抜			一 般 選 抜	
		推薦選抜Ⅰ	推薦選抜Ⅱ	指定校推薦	前期日程	後期日程
試 験 地	由利本荘市、秋田市	由利本荘市、秋田市			秋田市、東京都、仙台市、名古屋市	
障害等のある入学志願者の事前相談	令和7年8月22日(金)まで	令和7年10月24日(金)まで			令和8年1月21日(木)まで	
出 願 期 間	令和7年9月1日(月)～8日(月)午後5時必着	令和7年11月5日(水)～11日(火)午後5時必着			令和8年1月26日(月)～2月4日(水)消印有効	
学 力 検 査 等 期 日	令和7年9月27日(土)	令和7年11月29日(土)			令和8年2月25日(水)	令和8年3月12日(木)
合 格 者 発 表	令和7年11月4日(火)午後1時予定	令和7年12月10日(水)午後1時予定			令和8年3月6日(金)午後1時予定	令和8年3月20日(金)午後1時予定
入 学 手 続 期 限	令和7年11月13日(水)午後5時必着	令和7年12月19日(金)午後5時必着			令和8年3月15日(日)午後1時必着	令和8年3月27日(金)午後5時必着

- ※ 各選抜区分における学生募集要項の発表時期等は25ページを参照してください。
- ※ 上表のほか「私費外国人留学生特別選抜」および「社会人特別選抜」の選抜区分において、若干名の募集があります。詳細は、それぞれの学生募集要項を確認してください。
- ※ 試験日程等が変更となる場合は、本学ホームページでお知らせします。

目 次

I	秋田県立大学入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）等	1
II	入学定員と募集人員	2
III	システム科学技術学部	3
1	入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）	3
2	求める学生像	3
3	高等学校段階での修得が望ましい教科と内容	4
4	入学者選抜の基本方針	4
5	過年度の大学入学共通テスト成績	4
6	入学者選抜方法等	5
(1)	一般選抜	5
(2)	総合型選抜	9
(3)	学校推薦型選抜	10
IV	生物資源科学部	13
1	入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）	13
2	求める学生像	13
3	高等学校段階での修得が望ましい教科と内容	13
4	入学者選抜の基本方針	14
5	過年度の大学入学共通テスト成績	14
6	入学者選抜方法等	15
(1)	一般選抜	15
(2)	総合型選抜	19
(3)	学校推薦型選抜	20
V	障害等のある入学志願者の合理的配慮に関する事前相談について	23
VI	秋田県立大学個別の入学資格審査について	23
VII	入学生特待生について	24
VIII	募集要項の公表時期および大学案内の請求方法	25
IX	令和7年度入学者選抜状況	27
	キャンパス案内	30
	令和9年度入学者選抜方法の変更について	31

I 秋田県立大学入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）等

● 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

本学では、次のような資質をもつ学生を受け入れる。

1. 高等学校等で修得すべき基礎学力を身につけていること
2. 明確な目標をもち、実現に向け思考し判断して行動し、その成果と課題を的確に表現する力を身につけていること
3. 旺盛な知的好奇心をもって主体的に行動し、多様な人々と協働して学び続ける力をもっていること

● 教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

本学では、卒業認定・学位授与（ディプロマ・ポリシー）の方針に掲げる人材を養成するため、教育課程編成・実施の方針を次のとおりとする。

【順次性・体系性を重視したクサビ型カリキュラム】

専門の知識・技術およびそれらを活用する力と、グローバルな視点、幅広い教養と基礎的能力を育成するために、教養科目と専門教育科目の体系的な教育課程を編成する。その際、1年次から専門教育科目を配置するとともに、3・4年次においても教養科目が履修できるクサビ型カリキュラムを採用する。

【多様な教育方法による資質・能力の育成】

実践的な知識・技術、問題を発見し解決する力と創造力を育成するため、演習・実験・実習を重視した教育課程を編成するとともに、卒業研究を実施する。また、社会で必要となる協調性・責任感や生涯学習能力を育成するため、少人数による能動的な学修および多様な教育方法を組み合わせた授業を行う。

【単位制度の実質化と厳格な学修成果の評価】

登録単位数の上限設定を通して十分な学修時間を確保するとともに、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）に対応した到達目標と、厳格な評価基準に基づいた成績評価を行う。

● 卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

本学は、現代社会が直面する諸問題を解決することを目指して、以下の能力を身につけ、卒業に必要な単位を修得した学生に学位を授与する。

【知識・理解・技術】

1. 各専門分野の知識・技術を習得し、活用する力を身につけている

【教養・基礎的能力】

2. 幅広い教養と、外国語能力、情報活用能力、コミュニケーション能力などの基礎的能力を身につけている

【態度・志向性】

3. 多様な価値観を有する人々と倫理観・責任感をもって協働することができる
4. 時代の変化に主体的に対応するため継続的に学び、自律的に行動することができる

【問題発見・解決能力】

5. 専門の知識・技術および基礎的能力を統合し活用して、問題を発見し解決する能力を身につけている

【グローバル・創造的思考力】

6. 地域的・国際的視点をあわせもち、また、新たな価値を創造する力を身につけている

※このページに記載しているものは全学のもので、学部・学科のものについては、Ⅲ システム科学技術学部またはⅣ 生物資源科学部の掲載ページで確認してください。また、学部・学科の詳細な教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）および卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）については本学ホームページを参照してください。

Ⅱ 入学定員と募集人員

学 部 ・ 学 科		入 学 定 員	募 集 人 員						
			総合型 選 抜	学校推薦型選抜			一般選抜 (分離分割方式)		総計
				推薦 選抜 Ⅰ	推薦 選抜 Ⅱ	指定校 推薦	前期 日程	後期 日程	
シ ス テ ム 科 学 技 術 学 部	機 械 工 学 科	60	10	4	4	6	30	6	60
	知能メカトロニクス学科	60	8	5	6	6	30	5	60
	情 報 工 学 科	40	4	2	5	4	20	5	40
	建築環境システム学科	40	5	2	3	4	20	6	40
	経営システム工学科	40	4	2	6	4	20	4	40
	計	240	31	15	24	24	120	26	240
生 物 資 源 科 学 部	応 用 生 物 科 学 科	40	6	2	4	4	18	6	40
	生 物 生 産 科 学 科	40	4	2	4	4	20	6	40
	生 物 環 境 科 学 科	30	4	2	3	3	14	4	30
	アグリビジネス学科	40	4	10 [*]	2	4	16	4	40
	計	150	18	16	13	15	68	20	150
総 計		390	49	31	37	39	188	46	390
				107			234		

(備考)

※アグリビジネス学科「推薦選抜Ⅰ」は、募集人員10人のうち5人は秋田県内の高等学校を卒業見込みの者から選抜し、その他5人は秋田県内を含む全国の高等学校等を卒業見込みの者から選抜します。

※上表のほか「私費外国人留学生特別選抜」および「社会人特別選抜」の選抜区分において、若干名の募集があります。

Ⅲ システム科学技術学部

1 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

システム科学技術学部では、各教育課程における専門技術とそれらに関連する知識を修得し、システム思考[※]により、時代の変化に応じた問題解決能力とものづくりの場への適用が可能な人材の育成を目指している。そのため、以下の資質をもつ人材を受け入れる。

1. 高等学校等で修得すべき基礎学力を身につけていること
2. 明確な目標とその実現のための意欲と思考力を身につけていること
3. 旺盛な知的好奇心をもっていること
4. 必要なコミュニケーション能力を身につけていること

※注）システム思考とは、分野ごとに高度に専門化・細分化してきたこれまでの工学に欠けていた「統合」の観点を取り入れて、専門技術の合理的調和を図る考え方をいう。

2 求める学生像

各学科では、大学および学部の「入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）」で示した資質に加え、次のような資質をもつ人を求めている。

機 械 工 学 科	①機械工学を理解するのに必要な数学と物理学の基礎学力を有する人 ②ものづくりに興味を持ち、仲間と協力して問題解決に取り組める人
知能メカトロニクス学科	①数学と物理学の基礎学力を有し、ものづくりに興味のある人 ②メカトロニクスの専門知識を学ぶ意欲があり、仲間と協力できる人
情 報 工 学 科	①数学と物理学の基礎学力を有し、自ら好奇心をもって新しいことに取り組める人 ②情報工学に関心を持ち、新しい技術やシステムを創造して社会に貢献する熱意を有する人 ③自分の意見を明確に表現し、仲間と協力して問題解決に取り組める人
建築環境システム学科	①基礎学力と科学に関する総合的な基礎知識を有する人 ②建築、都市、環境に関する知的好奇心にあふれ、積極的に目標に向かって努力できる人
経営システム工学科	①経営工学を理解するのに必要な数学および科学全般の基礎学力を有する人 ②社会環境に関する広い視野を身につけ、社会に貢献する意欲を有する人 ③リーダーにふさわしい想像力、積極性、協調性を有する人

3 高等学校段階での修得が望ましい教科と内容

理 科	物理基礎、化学基礎に加え、少なくとも物理または化学のいずれかを履修していることが望ましい。特に、機械工学科、知能メカトロニクス学科、情報工学科、建築環境システム学科の4学科では、物理を履修していることが望ましい。
数 学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B、数学Cに加え、数学Ⅲを履修していることが望ましい。
英 語	平易な英文を辞書なしで読み進められる語彙力・文法力を有していることが望ましい。
その他	他の教科・科目については、コミュニケーションのために十分な国語力と、技術者として社会の持続的発展に資するための地理、歴史、公民に関する基礎的レベルの知識を有していることが望ましい。

4 入学者選抜の基本方針

システム科学技術学部では、大学および学部の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）ならびに各学科の求める学生像に示された資質を備えているかを選抜区分毎に多様な評価方法を組み合わせて総合的に判断し、入学者を選抜する。

一般選抜	前 期 日 程	大学入学共通テストにより基礎学力を評価し、個別学力検査により科学や工学の専門的知識を修得するために必要な学力を評価する。また、調査書により高等学校等での主体性のある活動や態度などを評価する。
	後 期 日 程	大学入学共通テストにより基礎学力を評価し、小論文により問題解決に取り組む資質や論理的な思考力、表現力を評価する。また、調査書により高等学校等での主体性のある活動や態度などを評価する。
総 合 型 選 抜		プレゼンテーションにより科学や工学に関連する分野の課題解決に取り組む意欲、表現力、主体性、協働力を評価する。また、面接（口頭試問を含む。）により本学での修学目標を確認するとともに、学びに対する関心・意欲、思考力・判断力、協働力、基礎学力などを評価する。
学校推薦型選抜	推 薦 選 抜 Ⅰ	小論文によりものづくり・ことづくり（付加価値の創出）に関する基礎的知識、思考力・判断力、表現力を評価する。また、面接（口頭試問を含む。）により本学での修学目標を確認するとともに、学びに対する関心・意欲、主体性、協働力、基礎学力などを評価する。
	推 薦 選 抜 Ⅱ	小論文によりものづくり・ことづくり（付加価値の創出）に関する基礎的知識、思考力・判断力、表現力を評価する。また、面接（口頭試問を含む。）により本学での修学目標を確認するとともに、学びに対する関心・意欲、主体性、協働力、基礎学力などを評価する。
	指 定 校 推 薦	調査書および推薦書により高等学校等での主体的な学びに対する態度・姿勢、基礎学力を評価する。また、面接により本学での修学目標を確認するとともに、学びに対する関心・意欲、主体性、協働力などを評価する。

5 過年度の大学入学共通テスト成績

過年度の大学入学共通テストの成績は、利用しません。

6 入学者選抜方法等

(1) 一般選抜

前期日程

学 科	機 械 工 学 科	知能メカトロ ニクス学科	情 報 工 学 科	建 築 環 境 システム学科	経営システム 工 学 科
募 集 人 員	30	30	20	20	20
出 願 資 格	次の①から③のいずれかに該当し、令和8年度大学入学共通テストで本学部の指定する教科・科目を受験している者が出願できます。 ① 高等学校または中等教育学校を卒業した者および令和8年3月卒業見込みの者（学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第104条第3項の規定により、学年の途中において、学期の区分に従い、高等学校の卒業を認められる者も含む。） ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および令和8年3月修了見込みの者 ③ 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者のうち、次の各項目のいずれかに該当する者および令和8年3月31日までにこれに該当する見込みの者 ア 外国において学校教育における12年の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者 イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者 ウ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者 エ 文部科学大臣の指定した者（昭和23年5月31日文部省告示第47号） オ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同令附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）で18歳に達した者 カ 本学の定めるところにより、個別の入学資格審査をもって、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると本学において認めた者で、18歳に達した者 ※入学資格審査については、23ページを参照してください。				
選 抜 方 法 等	大学入学共通テストおよび個別学力検査（数学、理科）の成績ならびに調査書を総合して判定します。 各学科の実施教科・科目等は、7～8ページを参照してください。				
出 願 期 間	令和8年1月26日（月）～2月4日（水）				
試 験 期 日	令和8年2月25日（水）				
合 格 者 発 表	令和8年3月6日（金）				

後期日程

学 科	機 械 工 学 科	知能メカトロ ニクス学科	情 報 工 学 科	建 築 環 境 システム学科	経営システム 工 学 科
募 集 人 員	6	5	5	6	4
出 願 資 格	次の①から③のいずれかに該当し、令和８年度大学入学共通テストで本学部の指定する教科・科目を受験している者が出願できます。 ① 高等学校または中等教育学校を卒業した者および令和８年３月卒業見込みの者（学校教育法施行規則（昭和２２年文部省令第１１号）第１０４条第３項の規定により、学年の途中において、学期の区分に従い、高等学校の卒業を認められる者も含む。） ② 通常の課程による１２年の学校教育を修了した者および令和８年３月修了見込みの者 ③ 学校教育法施行規則第１５０条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者のうち、次の各項目のいずれかに該当する者および令和８年３月３１日までにこれに該当する見込みの者 ア 外国において学校教育における１２年の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者 イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者 ウ 専修学校の高等課程（修業年限が３年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者 エ 文部科学大臣の指定した者（昭和２３年５月３１日文部省告示第４７号） オ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成１７年文部科学省令第１号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同令附則第２条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和２６年文部省令第１３号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）で１８歳に達した者 カ 本学の定めるところにより、個別の入学資格審査をもって、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると本学において認めた者で、１８歳に達した者 ※入学資格審査については、２３ページを参照してください。				
選 抜 方 法 等	大学入学共通テストおよび小論文の成績ならびに調査書を総合して判定します。 各学科の実施教科・科目等は、７～８ページを参照してください。				
出 願 期 間	令和８年１月２６日（月）～２月４日（水）				
試 験 期 日	令和８年３月１２日（木）				
合 格 者 発 表	令和８年３月２０日（金）				

一般選抜（システム科学技術学部）

学部・学科名	日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名										個別学力検査の教科・科目名等					配点合計	欠員補充の方法	備考
		国語	地理歴史※1		公民※1	数学		理科※2		外国語			情報	数学※4 数学Ⅰ・ 数学Ⅱ・ 数学Ⅲ・ 数学Ⅳ・ 数学Ⅴ・ 数学Ⅵ・ 数学Ⅶ・ 数学Ⅷ・ 数学Ⅸ・ 数学Ⅹ・ 数学Ⅺ・ 数学Ⅻ・ 数学Ⅼ・ 数学Ⅽ・ 数学Ⅾ・ 数学Ⅿ・ 数学ⅰ・ 数学ⅱ・ 数学ⅲ・ 数学ⅳ・ 数学ⅴ・ 数学ⅵ・ 数学ⅶ・ 数学ⅷ・ 数学ⅸ・ 数学ⅹ・ 数学ⅺ・ 数学ⅻ・ 数学ⅼ・ 数学ⅽ・ 数学ⅾ・ 数学ⅿ・<					

表中の◎は受験を要する科目、○は選択し受験を要する科目、その下欄の数字は教科ごとの必要科目を示します。

◎一般選抜（システム科学技術学部） 7 ページの表の注意事項

一般選抜における、大学入学共通テストおよび個別学力検査等の実施教科・科目等は、7 ページの表のとおりです。
また、注意事項は次のとおりです。

7 ページ【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

- ※1 地理歴史、公民において、2 科目受験した場合は、第 1 解答科目の成績を合否判定に利用します。
- ※2 理科において、「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」を選択した者は、選択解答した問題の出題範囲と同一名称を含む科目を選択することができます。
- ※3 外国語「英語」には、リスニングを含みます。

○大学入学共通テストの配点について

国語：大学入学共通テストの配点200点を100点に換算します。

英語：配点はリーディング100点、リスニング100点とします。ただし、大学入試センターがリスニングの免除を認めた場合は、リーディングの配点を200点とします。

7 ページ【個別学力検査の教科・科目名等】欄

- ※4 数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲは、全範囲を出題範囲とします。数学Aは「図形の性質」と「場合の数と確率」、数学Bは「数列」、数学Cは「ベクトル」と「平面上の曲線と複素数平面」を出題範囲とします。
- ※5 物理と化学は、それぞれ物理基礎・物理と化学基礎・化学の全範囲を出題範囲とします。

7 ページ【欠員補充の方法】欄

- ※6 追加合格の実施の有無については、令和8年3月28日（土）以降に本学ホームページでお知らせします。

(2) 総合型選抜

学 科	機 械 工 学 科	知能メカトロ ニクス学科	情 報 工 学 科	建 築 環 境 システム学科	経営システム 工 学 科
募 集 人 員	10	8	4	5	4
出 願 資 格	次の①から③のすべてに該当する者 ① 秋田県内の高等学校を令和8年3月に卒業見込みの者（学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第104条第3項の規定により、学年の途中において、学期の区分に従い、高等学校の卒業を認められる者も含む。） ② 高等学校在学中に特色ある活動を主体的に行った者 ③ 合格した場合には入学を確約できる者				
選 抜 方 法 等	大学入学共通テストは課さず、「面接」、「プレゼンテーション」の結果を総合して判定します。 なお、口頭試問、調査書、志望理由書の評価は面接に含み、特色ある活動に関する活動報告書の評価はプレゼンテーションに含みます。 【配点：面接400点 プレゼンテーション600点】				
出 願 期 間	令和7年9月1日（月）～8日（月）				
試 験 期 日	令和7年9月27日（土）				
合 格 者 発 表	令和7年11月4日（火）				
備 考	① 本学の総合型選抜に合格し入学手続を行った者は、本学および他の国公立大学の前期・中期・後期日程の試験の合格者とはなりません。 ② 合格者に特別の事情があり、令和8年2月18日（水）までに秋田県立大学長あてに「入学辞退届」を提出した場合に限り、入学辞退を認めます。なお、入学辞退届を提出した者は、本学および他の国公立大学の前期・中期・後期日程の試験の合格者となることができます。				

- ◆ 「入学生特待生」の選考対象になることを希望する者は、24ページの **VII 入学生特待生について**を参照してください。

(3) 学校推薦型選抜 推薦選抜Ⅰ

学 科	機 械 工 学 科	知能メカトロ ニクス学科	情 報 工 学 科	建 築 環 境 システム学科	経営システム 工 学 科
募 集 人 員	4	5	2	2	2
出 願 資 格	次の①から④のすべてに該当する者 ① 秋田県内の高等学校の工業、情報、水産に関する学科または総合学科（工業に関する専門科目を20単位以上修得見込み）を令和8年3月に卒業見込みの者（学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第104条第3項の規定により、学年の途中において、学期の区分に従い、高等学校の卒業を認められる者も含む。） ※ 経営システム工学科については、商業に関する学科または総合学科（商業に関する専門科目を20単位以上修得見込み）を卒業見込みの者も含む。 ② 志望する学部、学科に対し熱意と適性を有する者で、高等学校長が責任をもって推薦できる者 ③ 合格した場合には入学を確約できる者 ④ 調査書の全体の学習成績の状況が3.8以上である者				
選 抜 方 法 等	大学入学共通テストは課さず、「小論文」「面接」の結果を総合して判定します。なお、口頭試問、調査書、推薦書、志望理由書の評価は面接に含みます。 【配点：小論文300点 面接700点】				
出 願 期 間	令和7年11月5日（水）～11日（火）				
試 験 期 日	令和7年11月29日（土）				
合 格 者 発 表	令和7年12月10日（水）				
備 考	① 国公立大学の学校推薦型選抜への出願は、一つの大学・学部に限られています。 ② 本学の推薦選抜に合格した者は、後記④の場合を除き、本学および他の国公立大学に出願しても入学許可は得られません。 ③ 入学手続期限までに入学手続を完了しない場合は、合格者の権利を消失するとともに、後記④の場合を除き、本学および他の国公立大学に出願しても入学許可は得られません。 ④ 合格者に特別の事情があり、合格者を推薦した学校長が、令和8年2月18日（水）までに秋田県立大学長あてに「推薦入学辞退願」を提出し、その許可が得られた場合に限り、入学辞退を認めます。				

◆ 「入学生特待生」の選考対象になることを希望する者は、24ページの Ⅶ 入学生特待生についてを参照してください。

推薦選抜Ⅱ

学 科	機 械 工 学 科	知能メカトロ ニクス学科	情 報 工 学 科	建 築 環 境 システム学科	経営システム 工 学 科
募 集 人 員	4	6	5	3	6
出 願 資 格	次の①から④のすべてに該当する者 ① 秋田県内の高等学校を令和8年3月に卒業見込みの者で、推薦選抜Ⅰの対象者以外の者（学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第104条第3項の規定により、学年の途中において、学期の区分に従い、高等学校の卒業を認められる者も含む。） ② 志望する学部、学科に対し熱意と適性を有する者で、高等学校長が責任をもって推薦できる者 ③ 合格した場合には入学を確約できる者 ④ 調査書の全体の学習成績の状況が3.8以上である者				
選 抜 方 法 等	大学入学共通テストは課さず、「小論文」「面接」の結果を総合して判定します。なお、口頭試問、調査書、推薦書、志望理由書の評価は面接に含みます。 【配点：小論文300点 面接700点】				
出 願 期 間	令和7年11月5日（水）～11日（火）				
試 験 期 日	令和7年11月29日（土）				
合 格 者 発 表	令和7年12月10日（水）				
備 考	① 国公立大学の学校推薦型選抜への出願は、一つの大学・学部に限られています。 ② 本学の推薦選抜に合格した者は、後記④の場合を除き、本学および他の国公立大学に出願しても入学許可は得られません。 ③ 入学手続期限までに入学手続を完了しない場合は、合格者の権利を消失するとともに、後記④の場合を除き、本学および他の国公立大学に出願しても入学許可は得られません。 ④ 合格者に特別の事情があり、合格者を推薦した学校長が、令和8年2月18日（水）までに秋田県立大学長あてに「推薦入学辞退願」を提出し、その許可が得られた場合に限り、入学辞退を認めます。				

◆ 「入学生特待生」の選考対象になることを希望する者は、24ページの **VII 入学生特待生について**を参照してください。

指定校推薦

学 科	機 械 工 学 科	知能メカトロ ニクス学科	情 報 工 学 科	建 築 環 境 システム学科	経営システム 工 学 科
募 集 人 員	6	6	4	4	4
出 願 資 格	次の①から④のすべてに該当する者 ① 秋田県内の高等学校のうち指定対象校を令和8年3月に卒業見込みの者（学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第104条第3項の規定により、学年の途中において、学期の区分に従い、高等学校の卒業を認められる者も含む。） ② 志望する学部、学科に対し熱意と適性を有する者で、その真摯な姿勢が他の学生の模範となり得る人材として高等学校長が責任を持って推薦できる者 ③ 合格した場合には入学を確約できる者 ④ 調査書の学習成績の状況が本学の定める基準を満たす者（指定対象校に個別に通知します。）				
選 抜 方 法 等	調査書および推薦書の内容ならびに面接の結果を総合して判定します。				
出 願 期 間	令和7年11月5日（水）～11日（火）				
試 験 期 日	令和7年11月29日（土）				
合 格 者 発 表	令和7年12月10日（水）				
備 考	① 国公立大学の学校推薦型選抜への出願は、一つの大学・学部に限られています。 ② 同一出願期間にて実施する本学の学校推薦型選抜（推薦選抜Ⅰ・Ⅱ）への併願はできません。 ③ 本学の学校推薦型選抜に合格した者は、後記⑤の場合を除き、本学および他の国公立大学に出願しても入学許可は得られません。 ④ 入学手続期限までに入学手続を完了しない場合は、合格者としての権利を消失するとともに、後記⑤の場合を除き、本学および他の国公立大学に出願しても入学許可は得られません。 ⑤ 合格者に特別の事情があり、合格者を推薦した学校長が、令和8年2月18日（水）までに秋田県立大学長あてに「推薦入学辞退願」を提出し、その許可が得られた場合に限り、入学辞退を認めます。				

- ◆ 「入学生特待生」の選考対象になることを希望する者は、24ページのⅦ 入学生特待生についてを参照してください。

IV 生物資源科学部

1 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

生物資源科学部では、生物資源に関する先端科学や技術、考え方を修得し、的確なコミュニケーション能力を身につけて、問題を発見し解決するために考え行動できる人材の育成を目指す。そのため、以下の資質をもつ人材を受け入れる。

1. 高等学校等で修得すべき基礎学力を身につけていること
2. 明確な目標とその実現のための意欲と思考力を身につけていること
3. 旺盛な知的好奇心をもっていること
4. 必要なコミュニケーション能力を身につけていること

2 求める学生像

各学科では、大学および学部の「入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）」で示した資質に加え、次のような資質をもつ人を求めている。

応 用 生 物 科 学 科	①生命科学や食品・醸造の専門知識と技術を学ぶために必要な生物と化学の基礎学力を有する人 ②専門分野の知識や能力を高めることに対して、積極的かつ意欲的に取り組むことができる人
生 物 生 産 科 学 科	①植物を中心とする生命現象を理解するのに必要な生物と化学の基礎学力を有する人 ②植物とその生産に関心があり、専門的知識を身につける意欲を有する人
生 物 環 境 科 学 科	①身の回りの自然環境に関心を持ち、フィールドの中で学び、行動することができる人 ②自然科学に関する基礎知識を持ち、自然への深い関心と探究心を有する人 ③自然と人間が共存できる新たな技術開発や社会システムの構築に意欲を有する人
アグリビジネス学科	①生産から消費までの知識・技術やアグリビジネスに対して高い学修意欲と知的探究心を有する人 ②次代の農業・農村および食産業の発展を図ることに熱意を有する人

3 高等学校段階での修得が望ましい教科と内容

理 科	生物基礎および化学基礎の知識を有していること。加えて、少なくとも生物または化学のいずれかを履修していることが望ましい。
英 語	平易な英文を辞書なしで読み進められる語彙力・文法力に加え、身近な情報や自分の意見を英語で伝えられる能力を有していることが望ましい。
数 学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B、数学Cを履修していることが望ましい。
その他	他の教科・科目については基礎的レベルの知識を有していることが望ましい。

4 入学者選抜の基本方針

生物資源科学部では、大学および学部の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）ならびに各学科の求める学生像に示された資質を備えているかを選抜区分毎に多様な評価方法を組み合わせて総合的に判断し、入学者を選抜する。

一般選抜	前期日程	大学入学共通テストにより基礎学力を評価し、個別学力検査により科学の専門的知識を修得するために必要な学力を評価する。また、調査書により高等学校等での主体性のある活動や態度などを評価する。
	後期日程	大学入学共通テストにより基礎学力を評価し、小論文により問題発見能力や論理的な思考力、表現力を評価する。また、調査書により高等学校等での主体性のある活動や態度などを評価する。
総合型選抜		プレゼンテーションにより生物・農業・環境に関連する分野の課題解決に取り組む意欲や、表現力、主体性、協働力を評価し、総合問題により思考力・判断力、基礎学力を評価する。また、面接により本学での修学目標を確認するとともに、学びに対する関心・意欲、思考力・判断力、協働力などを評価する。
学校推薦型選抜	推薦選抜Ⅰ	小論文により生物・農業・環境に関連する基礎的知識、思考力・判断力、表現力を評価する。また、面接（口頭試問を含む。）により本学での修学目標を確認するとともに、学びに対する関心・意欲、主体性、協働力、基礎学力などを評価する。
	推薦選抜Ⅱ	小論文により生物・農業・環境に関連する基礎的知識、思考力・判断力、表現力を評価する。また、面接（口頭試問を含む。）により本学での修学目標を確認するとともに、学びに対する関心・意欲、主体性、協働力、基礎学力などを評価する。
	指定校推薦	調査書および推薦書により高等学校等での主体的な学びに対する態度・姿勢、基礎学力を評価する。また、面接により本学での修学目標を確認するとともに、学びに対する関心・意欲、主体性、協働力などを評価する。

5 過年度の大学入学共通テスト成績

過年度の大学入学共通テストの成績は、利用しません。

6 入学者選抜方法等

(1) 一般選抜

前期日程

学 科	応用生物科学科	生物生産科学科	生物環境科学科	アグリビジネス学科
募 集 人 員	18	20	14	16
出 願 資 格	次の①から③のいずれかに該当し、令和８年度大学入学共通テストで本学部の指定する教科・科目を受験している者が出願できます。 ① 高等学校または中等教育学校を卒業した者および令和８年３月卒業見込みの者（学校教育法施行規則（昭和２２年文部省令第１１号）第１０４条第３項の規定により、学年の途中において、学期の区分に従い、高等学校の卒業を認められる者も含む。） ② 通常の課程による１２年の学校教育を修了した者および令和８年３月修了見込みの者 ③ 学校教育法施行規則第１５０条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者のうち、次の各項目のいずれかに該当する者および令和８年３月３１日までにこれに該当する見込みの者 ア 外国において学校教育における１２年の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者 イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者 ウ 専修学校の高等課程（修業年限が３年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者 エ 文部科学大臣の指定した者（昭和２３年５月３１日文部省告示第４７号） オ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成１７年文部科学省令第１号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同令附則第２条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和２６年文部省令第１３号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）で１８歳に達した者 カ 本学の定めるところにより、個別の入学資格審査をもって、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると本学において認めた者で、１８歳に達した者 ※入学資格審査については、２３ページを参照してください。			
選 抜 方 法 等	大学入学共通テストおよび個別学力検査（理科、外国語）の成績ならびに調査書を総合して判定します。 各学科の実施教科・科目等は、１７～１８ページを参照してください。			
出 願 期 間	令和８年１月２６日（月）～２月４日（水）			
試 験 期 日	令和８年２月２５日（水）			
合 格 者 発 表	令和８年３月６日（金）			

後期日程

学 科	応用生物科学科	生物生産科学科	生物環境科学科	アグリビジネス学科
募 集 人 員	6	6	4	4
出 願 資 格	次の①から③のいずれかに該当し、令和８年度大学入学共通テストで本学部の指定する教科・科目を受験している者が出願できます。 ① 高等学校または中等教育学校を卒業した者および令和８年３月卒業見込みの者（学校教育法施行規則（昭和２２年文部省令第１１号）第１０４条第３項の規定により、学年の途中において、学期の区分に従い、高等学校の卒業を認められる者も含む。） ② 通常の課程による１２年の学校教育を修了した者および令和８年３月修了見込みの者 ③ 学校教育法施行規則第１５０条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者のうち、次の各項目のいずれかに該当する者および令和８年３月３１日までにこれに該当する見込みの者 ア 外国において学校教育における１２年の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者 イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者 ウ 専修学校の高等課程（修業年限が３年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者 エ 文部科学大臣の指定した者（昭和２３年５月３１日文部省告示第４７号） オ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成１７年文部科学省令第１号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同令附則第２条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和２６年文部省令第１３号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）で１８歳に達した者 カ 本学の定めるところにより、個別の入学資格審査をもって、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると本学において認めた者で、１８歳に達した者 ※入学資格審査については、２３ページを参照してください。			
選 抜 方 法 等	大学入学共通テストおよび小論文の成績ならびに調査書を総合して判定します。 各学科の実施教科・科目等は、１７～１８ページを参照してください。			
出 願 期 間	令和８年１月２６日（月）～２月４日（水）			
試 験 期 日	令和８年３月１２日（木）			
合 格 者 発 表	令和８年３月２０日（金）			

◎一般選抜（生物資源科学部）17ページの表の注意事項

一般選抜における、大学入学共通テストおよび個別学力検査等の実施教科・科目等は、17ページの表のとおりです。
また、注意事項は次のとおりです。

17ページ【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

※1 地理歴史、公民において、2科目受験した場合は、第1解答科目の成績を合否判定に利用します。

※2 理科において、「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」を選択した者は、選択解答した問題の出題範囲と同一名称を含む科目を選択することができます。

※3 外国語「英語」には、リスニングを含みます。

○大学入学共通テストの配点について

国語：大学入学共通テストの配点200点を100点に換算します。

英語：大学入学共通テストの配点200点（リーディング100点、リスニング100点）を100点（リーディング50点、リスニング50点）に換算します。ただし、大学入試センターがリスニングの免除を認めた場合は、リーディングの配点を100点とします。

17ページ【個別学力検査の教科・科目名等】欄

※4 化学と生物は、それぞれ化学基礎・化学と生物基礎・生物の全範囲を出題範囲とします。

17ページ【欠員補充の方法】欄

※5 追加合格の実施の有無については、令和8年3月28日（土）以降に本学ホームページでお知らせします。

(2) 総合型選抜

学 科	応用生物科学科	生物生産科学科	生物環境科学科	アグリビジネス学科
募 集 人 員	6	4	4	4
出 願 資 格	次の①から③のすべてに該当する者 ① 秋田県内の高等学校を令和8年3月に卒業見込みの者（学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第104条第3項の規定により、学年の途中において、学期の区分に従い、高等学校の卒業を認められる者を含む。） ② 高等学校在学中に特色ある活動を主体的に行った者 ③ 合格した場合には入学を確約できる者			
選 抜 方 法 等	大学入学共通テストは課さず、「総合問題」「面接」「プレゼンテーション」の結果を総合して判定します。なお、調査書、志望理由書の評価は面接に含み、特色ある活動に関する活動報告書の評価はプレゼンテーションに含みます。 【配点：総合問題250点 面接250点 プレゼンテーション500点】			
出 願 期 間	令和7年9月1日（月）～8日（月）			
試 験 期 日	令和7年9月27日（土）			
合 格 者 発 表	令和7年11月4日（火）			
備 考	① 本学の総合型選抜に合格し入学手続を行った者は、本学および他の国公立大学の前期・中期・後期日程の試験の合格者とはなりません。 ② 合格者に特別の事情があり、令和8年2月18日（水）までに秋田県立大学長あてに「入学辞退届」を提出した場合に限り、入学辞退を認めます。なお、入学辞退届を提出した者は、本学および他の国公立大学の前期・中期・後期日程の試験の合格者となることができます。			

◆ 「入学生特待生」の選考対象になることを希望する者は、24ページの **VII 入学生特待生について**を参照してください。

(3) 学校推薦型選抜 推薦選抜Ⅰ

学 科	応用生物科学科	生物生産科学科	生物環境科学科	アグリビジネス学科
募 集 人 員	2	2	2	10 ※備考欄①参照
出 願 資 格	次の①から④のすべてに該当する者 ① 秋田県内の高等学校の農業、工業、水産に関する学科または総合学科（農業、工業、水産に関する専門科目を、合計20単位以上修得見込み）を令和8年3月に卒業見込みの者（学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第104条第3項の規定により、学年の途中において、学期の区分に従い、高等学校の卒業を認められる者も含む。） ※ アグリビジネス学科については、全国の高等学校等の農業、工業、商業、水産に関する学科もしくは総合学科（農業、工業、商業、水産に関する専門科目を、合計20単位以上修得見込み）を卒業見込みの者も含む。 ② 志望する学部、学科に対し熱意と適性を有する者で、高等学校長が責任をもって推薦できる者 ③ 合格した場合には入学を確約できる者 ④ 調査書の全体の学習成績の状況が3.8以上である者			
選 抜 方 法 等	大学入学共通テストは課さず、「小論文」「面接」の結果を総合して判定します。なお、口頭試問、調査書、推薦書、志望理由書の評価は面接に含みます。 【配点：小論文400点 面接600点】			
出 願 期 間	令和7年11月5日（水）～11日（火）			
試 験 期 日	令和7年11月29日（土）			
合 格 者 発 表	令和7年12月10日（水）			
備 考	① アグリビジネス学科の募集人員の10人のうち5人は秋田県内を含む全国の高等学校等で上記条件に該当する者を対象とします。 ② 国公立大学の学校推薦型選抜への出願は、一つの大学・学部に限られています。 ③ 本学の推薦選抜に合格した者は、後記⑤の場合を除き、本学および他の国公立大学に出願しても入学許可は得られません。 ④ 入学手続期限までに入学手続を完了しない場合は、合格者の権利を消失するとともに、後記⑤の場合を除き、本学および他の国公立大学に出願しても入学許可は得られません。 ⑤ 合格者に特別の事情があり、合格者を推薦した学校長が、令和8年2月18日（水）までに秋田県立大学長あてに「推薦入学辞退願」を提出し、その許可が得られた場合に限り、入学辞退を認めます。			

◆ 「入学生特待生」の選考対象になることを希望する者は、24ページの Ⅶ 入学生特待生についてを参照してください。

推薦選抜Ⅱ

学 科	応用生物科学科	生物生産科学科	生物環境科学科	アグリビジネス学科
募 集 人 員	4	4	3	2
出 願 資 格	次の①～④のすべてに該当する者 ① 秋田県内の高等学校を令和8年3月に卒業見込みの者で、推薦選抜Ⅰの対象者以外の者（学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第104条第3項の規定により、学年の途中において、学期の区分に従い、高等学校の卒業を認められる者も含む。） ② 志望する学部、学科に対し熱意と適性を有する者で、高等学校長が責任をもって推薦できる者 ③ 合格した場合には入学を確約できる者 ④ 調査書の全体の学習成績の状況が3.8以上である者			
選 抜 方 法 等	大学入学共通テストは課さず、「小論文」「面接」の結果を総合して判定します。なお、口頭試問、調査書、推薦書、志望理由書の評価は面接に含みます。 【配点：小論文400点 面接600点】			
出 願 期 間	令和7年11月5日（水）～11日（火）			
試 験 期 日	令和7年11月29日（土）			
合 格 者 発 表	令和7年12月10日（水）			
備 考	① 国公立大学の学校推薦型選抜への出願は、一つの大学・学部に限られています。 ② 本学の推薦選抜に合格した者は、後記④の場合を除き、本学および他の国公立大学に出願しても入学許可は得られません。 ③ 入学手続期限までに入学手続を完了しない場合は、合格者の権利を消失するとともに、後記④の場合を除き、本学および他の国公立大学に出願しても入学許可は得られません。 ④ 合格者に特別の事情があり、合格者を推薦した学校長が、令和8年2月18日（水）までに秋田県立大学長あてに「推薦入学辞退願」を提出し、その許可が得られた場合に限り、入学辞退を認めます。			

◆ 「入学生特待生」の選考対象になることを希望する者は、24ページの **VII 入学生特待生について**を参照してください。

指定校推薦

学 科	応用生物科学科	生物生産科学科	生物環境科学科	アグリビジネス学科
募 集 人 員	4	4	3	4
出 願 資 格	次の①～④のすべてに該当する者 ① 秋田県内の高等学校のうち指定対象校を令和8年3月に卒業見込みの者（学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第104条第3項の規定により、学年の途中において、学期の区分に従い、高等学校の卒業を認められる者を含む。） ② 志望する学部、学科に対し熱意と適性を有する者で、その真摯な姿勢が他の学生の模範となり得る人材として高等学校長が責任を持って推薦できる者 ③ 合格した場合には入学を確約できる者 ④ 調査書の学習成績の状況が本学の定める基準を満たす者（指定対象校に個別に通知します。）			
選 抜 方 法 等	調査書および推薦書の内容ならびに面接の結果を総合して判定します。			
出 願 期 間	令和7年11月5日（水）～11日（火）			
試 験 期 日	令和7年11月29日（土）			
合 格 者 発 表	令和7年12月10日（水）			
備 考	① 国公立大学の学校推薦型選抜への出願は、一つの大学・学部に限られています。 ② 同一出願期間にて実施する本学の学校推薦型選抜（推薦選抜Ⅰ・Ⅱ）への併願はできません。 ③ 本学の学校推薦型選抜に合格した者は、後記⑤の場合を除き、本学および他の国公立大学に出願しても入学許可は得られません。 ④ 入学手続期限までに入学手続を完了しない場合は、合格者としての権利を消失するとともに、後記⑤の場合を除き、本学および他の国公立大学に出願しても入学許可は得られません。 ⑤ 合格者に特別の事情があり、合格者を推薦した学校長が、令和8年2月18日（水）までに秋田県立大学長あてに「推薦入学辞退願」を提出し、その許可が得られた場合に限り、入学辞退を認めます。			

◆ 「入学生特待生」の選考対象になることを希望する者は、24ページの Ⅶ 入学生特待生について を参照してください。

V 障害等のある入学志願者の合理的配慮に関する事前相談について

本学に入学を志願する者で、障害（学校教育法施行令第22条の3に定める障害の程度）や疾病・負傷等により、受験上および修学上において特別の配慮を希望する場合は、出願に先立ちできるだけ早く事前相談してください。その際、本学ホームページに掲載している指定の様式に必要事項を記入の上、医師の診断書等を添えて、以下の期限までに出願書類の提出先へ提出してください。相談を受けて、志願者の普段の様子をよく知る者（担任の先生など）に本学から連絡することがあります。また、事前相談で希望する配慮が必ずしも提供されるとは限りません。

期限後に不慮の事故等により、受験上および修学上の配慮が必要となった場合も、速やかに相談してください。

なお、事前相談したことにより、本学への出願が義務づけられるものではありません。

試験区分	事前相談の期限
総合型選抜	令和7年 8月22日（金）
推薦選抜Ⅰ・Ⅱ	令和7年10月24日（金）
指定校推薦	令和7年10月24日（金）
一般選抜（前期日程・後期日程）	令和8年 1月21日（水）

VI 秋田県立大学個別の入学資格審査について

学校教育法施行規則第150条第7号の規定により、本学への入学を希望する者について、個別の入学資格審査を行いますので、本学ホームページに掲載している指定の様式に必要事項を記入し、指定の期日までに提出してください。入学資格を認められた場合にのみ、出願資格が認められることとなります。（ただし、別に出願要件を設けている場合があります。）

1 提出書類

- (1) 入学資格審査申請書（本学所定の様式）※本学ホームページからダウンロードすることができます。
- (2) 履歴書
- (3) 高等学校を卒業した者と同等以上の学力があることを客観的に確認できる書類（詳細は本学ホームページを確認してください。）
- (4) 返信用封筒（長形3号封筒に郵便番号と住所、氏名を明記し、110円分の切手を貼ったもの）
- (5) その他本学が提出を求めた書類

2 提出書類の提出期限と提出先

- (1) 提出期限

試験区分	提出期限
一般選抜（前期日程・後期日程）	令和8年 1月21日（水）午後5時必着

- (2) 提出先

秋田県立大学 アドミッションチーム（秋田キャンパス）
〒010-0195 秋田県秋田市下新城野字街道端西241-438
※書留での郵送か、直接持参してください。

3 入学資格の個別審査

提出書類により入学資格の有無について個別審査を行います。

4 結果の通知

入学資格審査の結果については、出願期間開始前までに申請者本人に書面にて通知します。

VII 入学生特待生について

1 「入学生特待生」について

本学では基本理念である「21世紀を担う次代の人材育成」に基づき、優秀な学業成績により他の学生の模範となる者を「特待生」として認定しています。

「特待生」には「入学生特待生」と「在学生特待生」があり、「入学生特待生」は当該年度における学部の新入生で入学選抜試験の成績等により認定された者をいいます。

2 「入学生特待生」の認定要件

大学入学共通テストで本学が指定する教科・科目を受験し、以下の要件を満たした場合、年間授業料相当額（535,800円）を4年間、奨学金として給付します。ただし、学業成績の結果により2年次以降の奨学金が停止される場合があります。

（認定要件）

秋田県内の高等学校等を卒業（修了）した者で、次の①から③のいずれかの要件を満たす者

- ①すべての選抜区分の入学者において、大学入学共通テストの得点率*が、システム科学技術学部および生物資源科学部の各学部で最上位の者
- ②総合型選抜および学校推薦型選抜により選抜された入学者で、大学入学共通テストの得点率*が70%以上である者
- ③一般選抜により選抜された入学者で、大学入学共通テストの得点率*が75%以上である者

※ システム科学技術学部を受験する者は7ページ、生物資源科学部を受験する者は17ページ「大学入学共通テストの利用教科・科目」欄に記載している6教科8科目の得点率です。ただし、総合型選抜および学校推薦型選抜により選抜された入学者の場合は、成績を確認できる書類を提出した者に限ります。

VIII 募集要項の公表時期および大学案内の請求方法

1 募集要項公表時期

発表時期	資料名	媒 体
6 月下旬	大学案内	PDF データ
7 月下旬	入学者選抜要項	PDF データ
7 月下旬	総合型選抜学生募集要項	PDF データ
9 月下旬	学校推薦型選抜学生募集要項	PDF データ
9 月下旬	一般選抜学生募集要項	PDF データ

※PDF データは本学ホームページに掲載

2 大学案内の請求方法

本学の入学者選抜要項および各種学生募集要項は全て Web での公開のみとし、請求できるのは、大学案内のみとなります。

(1) テレメールで請求する場合

① 下記の方法で  テレメールにアクセスしてください。

インターネット (パソコン・スマートフォン・携帯電話)	https://telemail.jp パソコン・スマートフォン・携帯電話 各社共通です。	携帯電話・スマートフォンで 2次元コードを読み取りア クセスした場合は、資料請求番 号の入力は不要です。	
--------------------------------	---	---	--

② 請求を希望する資料請求番号（6桁）を入力してください。

発送開始時期	資料名	資料請求番号	予定料金（送料含）
6 月下旬	大学案内	5 6 0 9 2 2	2 5 0 円

③ 画面の指示に従って登録してください。

※資料は通常、発送日からおおむね 3～5 日で届きます。ただし、土曜・日曜・祝日の配達はありません。また、地域や郵便事情によってはお届けに 1 週間程度要する場合があります。なお、午後 5 時30分までの受付は当日発送、午後 5 時30分以降の受付は翌日発送となります。

※発送開始日以前に請求された資料は予約受付となり、発送開始日に一斉に発送します。

※料金は、お届けする資料に同封されている料金支払い用紙の支払い方法に従いお支払いください。

（支払いに際して、別途手数料が必要になります。）お支払い方法は「コンビニ支払い」「auPAY 請求書払い」「PayPay」「携帯キャリア払い」「クレジットカード払い」がご利用になれます。

※資料のお届け・個人情報に関するお問い合わせは、「テレメールカスタマーセンター」へお願いいたします。

テレメールカスタマーセンター TEL：050-8601-0102（午前 9 時30分 ～ 午後 6 時）

(2) 本学へ直接請求する場合

下記の請求先までお電話にて請求してください。(送料着払い)

請求先

秋田県立大学 アドミッションチーム (秋田キャンパス)

〒010-0195 秋田県秋田市下新城野字街道端西241-438

TEL 018-872-1535 FAX 018-872-1670

Ⅸ 令和7年度入学者選抜状況

(1) 選抜区分別・入学者選抜の状況

1. 綜合型選拔

2. 学校推薦型選抜

(单位:人)

区分	総合型選抜						学校推薦型選抜推薦選抜Ⅰ						学校推薦型選抜推薦選抜Ⅱ																									
	受験者数		合格者数		入学者数		受験者数		合格者数		入学者数		受験者数		合格者数		入学者数																					
	募集人員	出願者数	募集人員	出願者数	募集人員	出願者数	募集人員	出願者数	募集人員	出願者数	募集人員	出願者数	募集人員	出願者数	募集人員	出願者数	募集人員	出願者数																				
学部・学科	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子																				
システム科学技術学部	19	31	26	5	31	26	5	23	18	5	23	18	5	14	11	11	0	7	7	7	0	20	32	28	4	32	28	4	24	24	22	2	24	24	22	2		
機械工学科	7	5	5	0	5	5	0	5	5	0	5	5	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4	2	2	0	2	2	0	2	2	0	2	2	2			
知能メカトロニクス学科	5	6	6	0	6	6	0	6	6	0	6	6	0	4	5	5	0	5	5	0	5	0	4	5	5	0	5	5	0	5	5	0	5	5	0			
情報工学科	2	2	2	0	2	2	0	2	2	0	2	2	0	2	2	2	0	2	2	0	1	1	0	4	9	9	0	9	9	0	7	7	0	7	7	0		
建築環境システム学科	3	13	8	5	13	8	5	7	7	2	5	7	2	5	2	3	3	0	1	1	0	1	0	3	11	9	2	11	11	9	2	5	5	0	5	5	0	
経営システム工学科	2	5	5	0	5	5	0	3	3	3	0	3	3	0	2	1	1	0	1	0	0	0	0	5	5	3	2	5	3	2	5	5	3	2	5	5	3	2
生物資源科学部	8	25	12	13	25	12	13	16	16	7	9	16	16	7	9	16	19	9	10	9	15	7	6	9	17	14	4	10	14	4	10	12	4	8	12	4	8	
応用生物科学科	2	6	6	1	5	6	6	1	5	6	6	1	5	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	7	7	3	4	7	3	4	7	3	4	7	3	4	
生物生産科学科	2	8	8	4	8	8	4	5	2	3	5	2	3	2	1	1	0	1	1	0	1	1	1	4	3	3	0	3	3	0	3	2	0	2	2	0	2	
生物環境科学科	2	3	3	0	3	3	0	2	2	2	2	0	2	2	1	1	1	0	1	1	0	0	0	3	2	2	1	1	2	1	1	1	1	1	0	1	0	
アグリビジネス学科	2	8	8	4	8	8	4	4	3	3	2	1	3	3	2	1	10	17	7	8	9	17	7	8	9	4	2	2	0	2	2	0	2	2	0	2		
合 計	27	56	56	38	18	56	38	18	39	39	25	14	39	39	25	14	30	30	20	21	9	30	20	21	9	37	46	46	32	14	36	36	26	10	36	26	10	

3. 總計 推薦型選拔 十學校推選型選拔 合計

区分	学 校 推 薦 型 選 抜 Ⅲ										学 校 推 薦 型 選 抜 合 計										総 合 型 選 抜 十 学 校 推 薦 型 選 抜 合 計																											
	募集人員		出願者数		合格者数		入学者数		修業人員		出願者数		合格者数		入学者数		修業人員		出願者数		合格者数		入学者数		修業人員		出願者数		合格者数		入学者数		修業人員															
	県内	女性	県内	男性	女性	県内	男性	女性	県内	男性	女性	県内	男性	女性	県内	男性	女性	県内	男性	女性	県内	男性	女性	県内	男性	女性	県内	男性	女性	県内	男性	女性	県内	男性	女性													
学部・学科	システム科学技術学部	19	16	14	2	16	14	2	8	8	0	8	8	0	59	59	53	6	59	59	53	6	39	37	2	72	90	79	11	90	90	79	11	62	62	55	7	62	62	55	7							
	機械工学科	3	2	2	0	2	2	0	2	2	2	0	2	2	0	11	4	4	0	4	4	0	4	4	0	18	9	9	0	9	9	0	9	9	0	9	9	0	9	9	0	9						
	知能メカトロニクス学科	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13	10	10	0	10	10	0	10	10	0	18	16	16	0	16	16	0	16	16	0	16	16	0	16	16	0	16	16	0	16				
	情報工学科	4	5	5	0	5	5	0	2	2	2	0	2	2	0	10	16	16	0	16	16	0	10	10	0	12	18	18	0	18	18	0	12	12	0	12	12	0	12	12	0	12	12	0	12			
	建築環境システム学科	4	6	6	5	1	6	6	5	1	3	3	3	3	0	9	20	17	3	20	17	3	9	9	0	12	33	33	25	8	33	33	25	8	16	16	11	5	16	16	11	5	16	16	11	5		
	経営システム工学科	3	3	2	1	3	2	1	1	1	1	0	1	1	0	10	9	9	6	3	9	6	3	6	6	4	2	14	14	11	3	14	14	11	3	9	9	7	2	9	9	7	2	9	9	7	2	
	生物資源科学部	10	4	4	2	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	43	37	27	16	21	35	25	14	21	27	19	51	62	52	28	34	60	50	26	34	43	35	17	26	43	35	17	26	43	35	17		
	応用生物科学科	2	1	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	10	8	8	3	5	8	3	5	7	3	4	12	14	14	4	10	14	4	10	13	4	9	13	4	9	13	4	9	13	4	9		
	生物生産科学科	4	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	5	5	2	3	4	1	3	3	1	2	12	13	13	6	7	12	12	5	7	8	3	5	8	3	5	8	3	5	8	3	5	
	生物環境科学科	2	2	1	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	7	5	5	3	2	4	2	2	1	1	0	9	8	8	6	2	7	7	5	2	3	3	0	3	3	0	3	3	0	3			
	アグリビジネス学科	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16	19	9	8	11	19	9	8	11	16	8	5	11	18	27	17	12	15	19	11	7	12	19	11	7	12	19	11	7	12	19	11	7
	合 計	29	20	16	4	18	18	14	4	8	8	0	8	8	0	96	96	86	69	27	94	84	67	27	66	58	47	123	152	142	107	45	150	140	105	45	105	97	72	33	105	97	72	33	105	97	72	33

4. 一般選抜

(単位:人)

区分 学部・学科	一般選抜前期日程										一般選抜後期日程										一般選抜合計																														
	募集人員					入学者数					受験者数					合格者数					受験者数					合格者数					入学者数																				
	県内	県外	男性	女性	合計	県内	県外	男性	女性	合計	県内	県外	男性	女性	合計	県内	県外	男性	女性	合計	県内	県外	男性	女性	合計	県内	県外	男性	女性	合計	県内	県外	男性	女性	合計																
システム科学技術学部	124	227	48	200	27	201	36	177	24	173	30	155	18	147	28	133	14	44	478	83	404	74	83	13	65	18	56	7	44	12	35	3	28	7	168	705	131	604	101	284	49	242	42	229	37	199	30	182	31	161	21
機械工学科	32	48	10	47	1	43	8	42	1	45	9	42	3	37	8	36	1	10	96	15	91	5	16	3	15	1	19	2	17	2	14	0	13	1	42	144	25	138	6	59	11	57	2	64	11	59	5	51	8	49	2
知能メカトロニクス学科	32	33	5	30	3	30	4	27	3	45	8	38	7	41	8	34	7	10	80	11	71	9	16	1	13	3	10	1	7	3	7	1	5	2	42	113	16	101	12	46	5	40	6	55	9	45	10	48	9	39	9
情報工学科	20	48	8	41	7	42	5	35	7	27	3	25	2	21	3	20	1	8	145	14	127	18	21	0	17	4	11	0	9	2	4	0	3	1	28	193	22	168	25	63	5	52	11	38	3	34	4	25	3	23	2
建築環境システム学科	20	49	11	42	7	42	7	36	6	23	3	21	2	21	3	19	2	8	83	14	58	25	13	2	7	6	8	0	5	3	6	0	4	2	28	132	25	100	32	55	9	43	12	31	3	26	5	27	3	23	4
経営システム工学科	20	49	14	40	9	44	12	37	7	33	7	29	4	27	6	24	3	8	74	29	57	17	7	13	4	8	4	6	2	4	2	3	1	28	123	43	97	26	61	19	50	11	41	11	35	6	31	8	27	4	
生物資源科学部	71	225	18	128	97	210	14	123	87	116	7	73	43	97	6	61	36	28	452	39	259	183	108	13	61	47	37	2	17	20	31	2	15	16	99	677	57	387	290	318	27	184	134	153	9	90	63	128	8	76	52
応用生物科学部	20	75	6	38	37	69	5	35	34	33	2	18	15	30	2	16	14	8	201	19	102	99	49	5	21	28	8	0	2	6	7	0	2	5	28	276	25	140	136	118	10	56	62	41	2	20	21	37	2	18	19
生物生産科学部	20	37	4	16	21	32	2	16	16	33	2	17	16	23	2	10	13	8	62	3	41	21	14	0	11	3	16	0	8	8	15	0	7	8	28	99	7	57	42	46	2	17	19	49	2	25	24	38	2	17	21
生物環境科学部	15	56	2	37	19	55	2	36	19	28	2	21	7	24	1	20	4	6	82	5	49	33	20	1	12	8	7	1	3	4	5	1	3	2	21	138	7	86	52	75	3	48	27	35	3	24	11	29	2	23	6
アグリビジネス学科	16	57	6	37	20	54	5	36	18	22	1	17	5	20	1	15	5	6	107	12	67	40	25	7	17	8	6	1	4	2	4	1	3	1	22	164	18	104	60	79	12	53	26	28	2	21	7	24	2	18	6
合 計	195	452	66	328	124	411	50	300	111	289	37	228	61	244	34	194	59	72	930	122	683	267	191	26	126	65	93	9	61	32	66	5	43	23	267	1382	188	891	391	602	76	428	176	382	46	288	93	310	38	237	73

5. 私費外国人留学生特別選抜

6. 社会人特別選抜

7. 総計

区分 学部・学科	私費外国人留学生特別選抜										社会人特別選抜										全区分合計																			
	募集人員		出願者数		受験者数		合格者数		入学者数		募集人員		出願者数		受験者数		合格者数		入学者数		募集人員		出願者数		受験者数		合格者数		入学者数											
	県内	県外	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	県内	県外	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	県内	県外	男性	女性	男性	女性	男性	女性										
システム科学技術学部	2	0	2	0	2	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	240	797	221	685	112	376	139	323	53	292	99	255	37	245	93	217	28
機械工学科	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	60	154	34	148	6	69	20	67	2	74	20	69	5	61	17	59	2	
知能メカトロニクス学科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	60	129	32	117	12	62	21	56	6	71	25	61	10	64	25	55	9	
情報工学科	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	40	212	40	187	25	82	23	71	11	50	15	46	4	37	15	35	2	
建築環境システム学科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	40	165	58	125	40	88	42	68	20	47	19	37	10	43	19	34	9	
経営システム工学科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	40	137	57	108	29	75	33	61	14	50	20	42	8	40	17	34	6	
生物資源科学部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	150	739	109	415	324	378	77	210	168	196	44	107	89	171	43	93	78	
応用生物科学部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	40	290	39	144	146	132	24	60	72	54	15	24	30	50	15	22	28	
生物生産科学部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	40	112	20	63	49	58	14	32	26	57	10	28	29	46	10	20	26	
生物環境科学部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	30	146	15	92	54	82	10	53	29	38	6	27	11	32	5	26	6	
アグリビジネス学科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	40	191	35	116	75	106	29	65	41	47	13	28	19	43	13	25	18	
合 計	2	0	2	0	2	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	390	1,536	330	1,098	436	754	216	531	221	488	143	381	126	416	136	310	106	

(2) 令和7年度出身都道府県別・入学者選抜の状況

都道府県		システム科学技術学部				生物資源科学部				合計			
		志願	受験	合格	入学	志願	受験	合格	入学	志願	受験	合格	入学
1	北海道	5	4	4	4	30	14	9	8	35	18	13	12
2	青森県	29	12	12	11	43	19	6	6	72	31	18	17
3	岩手県	75	32	25	19	61	30	14	13	136	62	39	32
4	宮城県	39	14	11	10	54	32	14	14	93	46	25	24
5	秋田県	221	139	99	93	109	77	44	43	330	216	143	136
6	山形県	35	9	7	5	30	12	5	4	65	21	12	9
7	福島県	41	14	13	9	34	18	8	7	75	32	21	16
8	茨城県	29	13	9	6	41	19	11	7	70	32	20	13
9	栃木県	77	30	24	16	44	21	7	5	121	51	31	21
10	群馬県	26	6	3	3	22	8	5	3	48	14	8	6
11	埼玉県	9	7	5	4	17	5	2	2	26	12	7	6
12	千葉県	15	4	2	1	19	12	8	5	34	16	10	6
13	東京都	10	4	2	1	13	8	6	6	23	12	8	7
14	神奈川県	3	1	1	1	6	4	4	3	9	5	5	4
15	新潟県	52	21	21	17	49	23	14	14	101	44	35	31
16	富山県	8	6	5	4	4	1	0	0	12	7	5	4
17	石川県	4	2	2	2	3	1	1	1	7	3	3	3
18	福井県	1	1	1	1	3	0	0	0	4	1	1	1
19	山梨県	7	6	5	3	8	3	3	2	15	9	8	5
20	長野県	12	3	2	1	17	6	4	4	29	9	6	5
21	岐阜県	5	1	1	0	7	4	1	1	12	5	2	1
22	静岡県	26	10	8	7	33	15	7	4	59	25	15	11
23	愛知県	43	20	16	15	27	14	7	4	70	34	23	19
24	三重県	6	5	5	4	2	1	0	0	8	6	5	4
25	滋賀県	0	0	0	0	2	0	0	0	2	0	0	0
26	京都府	7	5	4	3	3	2	2	2	10	7	6	5
27	大阪府	2	1	1	1	11	7	3	2	13	8	4	3
28	兵庫県	1	0	0	0	11	5	4	4	12	5	4	4
29	奈良県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
30	和歌山県	1	0	0	0	2	1	1	1	3	1	1	1
31	鳥取県	1	0	0	0	2	1	0	0	3	1	0	0
32	島根県	0	0	0	0	2	0	0	0	2	0	0	0
33	岡山県	1	1	0	0	3	1	1	1	4	2	1	1
34	広島県	0	0	0	0	2	2	0	0	2	2	0	0
35	山口県	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0
36	徳島県	2	1	1	1	0	0	0	0	2	1	1	1
37	香川県	0	0	0	0	4	1	1	1	4	1	1	1
38	愛媛県	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1
39	高知県	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1
40	福岡県	1	1	1	1	6	4	2	2	7	5	3	3
41	佐賀県	0	0	0	0	2	1	0	0	2	1	0	0
42	長崎県	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0
43	熊本県	0	0	0	0	2	2	0	0	2	2	0	0
44	大分県	0	0	0	0	2	0	0	0	2	0	0	0
45	宮崎県	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0
46	鹿児島県	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0
47	沖縄県	0	0	0	0	2	0	0	0	2	0	0	0
48	その他	3	3	2	2	1	1	0	0	4	4	2	2
総計		797	376	292	245	739	378	196	171	1,536	754	488	416

キャンパス案内

【本荘キャンパス（システム科学技術学部）】

〒015-0055 秋田県由利本荘市土谷字海老ノ口84-4

TEL：0184-27-2100 FAX：0184-27-2180

- ・秋田空港から車で約50分
- ・秋田駅から羽後本荘駅まで JR で約45分
- ・羽後本荘駅から車で約10分
- ・羽後本荘駅から徒歩で約30分

【秋田キャンパス（生物資源科学部）】

〒010-0195 秋田県秋田市下新城野字街道端西241-438

TEL：018-872-1535 FAX：018-872-1670

- ・秋田空港から車で約1時間
- ・秋田駅から車で約30分
- ・秋田駅から追分駅まで JR で約15分、追分駅から徒歩で約20分
- ・秋田駅から五城目線、追分線バスを利用してバス停「追分三叉路」まで約40分
- ・バス停「追分三叉路」から徒歩で約15分

【大潟キャンパス（生物資源科学部、アグリイノベーション教育研究センター）】

〒010-0444 秋田県南秋田郡大潟村南2-2

TEL：0185-45-2026 FAX：0185-45-2377

- ・秋田空港から車で約1時間30分
- ・秋田駅から八郎潟駅まで JR で約30分
- ・八郎潟駅から南秋地域広域マイタウンバスを利用してバス停「秋田県立大学前」まで約20分
- ・バス停「秋田県立大学前」から徒歩で約1分
- ・八郎潟駅から車で約20分

【能代キャンパス（木材高度加工研究所）】

〒016-0876 秋田県能代市字海詠坂11-1

TEL：0185-52-6900 FAX：0185-52-6924

- ・秋田空港から車で約1時間30分
- ・秋田駅から能代駅まで JR で約50分
- ・能代駅から車で約10分

令和9年度入学者選抜におけるシステム科学技術学部の選抜方法の変更について（予告）

令和9年度入学者選抜（令和8年度実施試験）から、システム科学技術学部が実施する一般選抜（前期日程・後期日程）、総合型選抜および学校推薦型選抜の選抜方法を以下のとおり変更します。

1. 一般選抜（前期日程・後期日程）の変更について

（1）対象となる学科

機械工学科、知能メカトロニクス学科、情報工学科、建築環境システム学科

（2）変更内容

- ① 大学入学共通テストにおける理科指定科目を次のとおり変更する。（前期日程・後期日程共通）

変更前	変更後
理科の教科から「物理」を含む2科目選択	理科の教科から2科目選択（科目指定なし）

- ② 個別学力検査における理科指定科目（前期日程のみ）

変更前	変更後
「物理」	「物理」、「化学」から1科目選択

※ 変更前後のシステム科学技術学部における大学入学共通テストおよび個別学力検査の教科・科目名、配点等については別紙を参照してください。

2. 総合型選抜および学校推薦型選抜（推薦選抜Ⅰ、推薦選抜Ⅱ）の変更について

（1）対象となる学科

システム科学技術学部の全学科

（2）変更内容

面接時に行う理科、数学の口頭試問の内容（出題範囲）を次のとおり変更する。

変更前	変更後
調査書の履修範囲に基づくが、理科は物理基礎（経営システム工学科は物理基礎または化学基礎）の内容が必ず含まれる。	理科は物理基礎（経営システム工学科は物理基礎または化学基礎）、数学は数学Ⅰ、数学Ⅱとする。

3. その他

令和9年度入学者選抜の詳細については、入学者選抜要項（令和8年7月公表予定）のほか、総合型選抜学生募集要項（令和8年7月公表予定）、学校推薦型選抜学生募集要項（令和8年9月公表予定）および一般選抜学生募集要項（令和8年9月公表予定）をご確認ください。

以上

※変更は着色箇所

学部・ 学科名	日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名																	個別学力検査の教科・科目名等								
		国語		地理歴史 ※1		公民 ※1		数学			理科 ※2			外国語			情報		数学 ※4		理科 ※5		その他		配点 合計	備考	
		国語	地理総合・ 地理探究	歴史総合・ 日本史探究	歴史総合・ 世界史探究	地理総合・ 歴史総合・ 公共	公共・倫理・ 政治・経済	数学Ⅰ	数学Ⅱ・ 数学A	数学Ⅲ・ 数学B・ 数学C	物理基礎・ 化学基礎・ 生物基礎・ 地学基礎	物理	化学	生体 地学	英語	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語	情報Ⅰ	数学Ⅰ・ 数学Ⅱ・ 数学Ⅲ・ 数学Ⅳ・ 数学Ⅴ	物理基礎・ 物理	化学基礎・ 化学	小論文			
		計																	計		計						
システム 科学技術 学部	機械工 学科	前期	◎	○	○	○	○	○	○	◎	◎	○	◎	○	○	○	◎			◎	◎	◎					
		後期	100		100		100		100	100	200		200		200		100	900	300	300			600	1500	調査書の評価を配点合計の0.5%を上乗せして加点する。		
	知能メカトロニクス 学科	前期	◎	○	○	○	○	○	◎	◎	○	◎	○	○	◎				◎	◎	◎						
		後期	100		100		100		100	100	200		200		200		100	900	300	300			600	1500	調査書の評価を配点合計の0.5%を上乗せして加点する。		
	情報工 学科	前期	◎	○	○	○	○	○	◎	◎	○	◎	○	○	◎				◎	◎	◎						
		後期	100		100		100		100	100	200		200		200		100	900	300	300			600	1500	調査書の評価を配点合計の0.5%を上乗せして加点する。		
	建築環境システム 学科	前期	◎	○	○	○	○	○	◎	◎	○	◎	○	○	◎				◎	◎	◎						
		後期	100		100		100		100	100	200		200		200		100	900	300	300			600	1500	調査書の評価を配点合計の0.5%を上乗せして加点する。		
	経営システム工 学科	前期	◎	○	○	○	○	○	◎	◎	○	◎	○	○	◎				◎	◎	◎						
		後期	100		100		100		100	100	200		200		200		100	900	300	300			600	1500	調査書の評価を配点合計の0.5%を上乗せして加点する。		

※5 理科の物理と化学は、それぞれ物理基礎・物理と化学基礎・化学の全範囲を出題範囲とします。

[illegible]

※5 理科の物理と化学は、それぞれ物理基礎・物理と化学基礎・化学の全範囲を出題範囲とします。

出願、受験、その他の問い合わせ先

◎システム科学技術学部・生物資源科学部 共通

〒010-0195

秋田県秋田市下新城野字街道端西241-438

秋田県立大学 アドミッションチーム（秋田キャンパス）

TEL 018-872-1535

FAX 018-872-1670

◎メールアドレス

nyushi-apu@akita-pu.ac.jp

◎ホームページアドレス

<https://www.akita-pu.ac.jp/>

（右記の QR コードからアクセスできます。）

